

# 近代建築社が紺綬褒章を受章

—— 令和6年能登半島地震被災者支援に寄付 ——

株式会社近代建築社はこのたび、令和6年能登半島地震に係る被災者支援および復旧・復興事業への寄付に対し、紺綬褒章を授与されました。

令和6年元日に発生した能登半島地震は、多くの尊い日常と地域の風景に甚大な被害をもたらしました。建築専門誌、月刊「近代建築」を刊行する当社は、長年にわたり建築の価値と可能性を伝えてきた立場から、被災地の一日も早い復旧・復興を願い、1,000万円を寄付いたしました。本寄付は、地域社会の再建と住環境の回復に向けた取り組みに活用されています。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した個人・法人等に授与されるものです。今回の受章は、建築文化を発信する企業としての社会的責任と実践が評価されたものと受け止めております。

近代建築社は今後も、建築を通して社会と真摯に向き合い、その価値と可能性を広く共有するとともに、建築文化の持続的発展に寄与してまいります。

